

## 1日18時奥村審議官発言要旨

すでにご存じのとおり、米国では、日本時間の午後2時に、2000年零時を迎えましたが、特段の問題は報告されておられません。現時点までに、ほぼ全世界的に、本日の節目はほとんど問題なく、通過したものと思われます。米国の状況につきまして、国連の下部機関であるIYCCのとりまとめ(グローバルステイタスウォッチ)によりますと、エネルギー、電気通信、金融等の主要インフラ分野において、順調に推移しているという状況であります。

我が国では、影響の少ない不都合、不具合等は現在も新たに報告されている状況で、現時点ではY2K問題の全体像を分析する段階ではありませんが、別紙の案件等若干の不具合等の報告も受けております。

また、原子力発電等の分野においては、福島第二原子力発電所、六ヶ所村高レベル放射性廃棄物貯蔵管理センター等において、安全上問題がない、あるいは少ない、または早期に復旧したシステム上の不具合が報告されております。

なお、本日は、通産省資源エネルギー庁からもご出席をいただいておりますので、簡単なお説明をお願いいたします。

私どもでは、明日以降も、各種システムの試験の状況や、特に、4日の仕事はじめの稼動状況について注目をしてまいりたいと考えています。